

A.単発セミナー

B. 教育・研修

経営層・管理層向け

## 「テーマ ; Public-Private Partnership (PPP)

### 手法によるインフラ事業の要点

ーインフラ施設整備事業への民間企業の参入についてー

(一社) 東京技術士会 二宮孝夫

日本国内では PFI (Private Finance Initiative) 法に基づく公共施設整備への民間企業の参入が平成 11 年度の開始から平成 24 年度までで累計で 410 件を超えている (内閣府資料)。しかしながら対象施設は庁舎・宿舍などの公用施設、公営住宅・廃棄物処理施設・医療施設等の公益的施設、観光施設などのその他施設であり、いわゆる道路・鉄道等の公共施設は実施されていない。2013 年 6 月の「日本再興戦略」で公共施設運営を民間に開放する施策が決定され、公共施設 (インフラ事業) への民間参入が具体化し始める。

講師は海外で高速道路事業を PPP 方式で実施し、事業計画、事業契約、事業リスクの解決などに多くの知見を有しており、海外事例から日本国内での PPP インフラ事業参加に対して、特に民間企業としてのリスク分析・管理についての提案をする。

主要項目 ; ①PFI 法の特徴

②PFI 事業例

③海外 PPP インフラ事業例 (バンコク高速道路事業)

④国内 PPP インフラ事業のリスク分析・管理

講師プロフィール ;

株式会社熊谷組在職時に、海外 PPP インフラ事業の審査 (香港、オーストラリア)、及び自ら企画・実施 (タイ) の経験を基に、1990 年代半ばより日本国内の PFI/PPP 事業推進研究会などに参画し PFI 法起案に関わる。その後東南アジア諸国における PPP インフラ事業可能性調査 (JICA) に関わり今日に至っている。

講師履歴 ;

1967 年 山口大学土木工学科卒業、株式会社熊谷組入社

1976 年ー84 年 香港地下鉄建設工事に従事

1984 年ー86 年 米国にて工業団地開発事業

1987 年ー1994 年 PPP インフラ事業の審査・企画・実施

1995 年ー2005 年 熊谷組海外本部営業・統括・本部長、退任

2006 年ー現在 二宮技術士事務所、(一社) 東京技術士会 会長